



吹田市議会議員

## 政策マニフェスト全項目(1)

政策リーフレットに紙面の制限で載せきれなかった全項目を発表します。  
4つの約束を掲げています。4回に分けてお届けしますのでご覧ください!



※ いけばち佐知子『政策リーフレット』マニフェスト(WEBでも閲覧可能)

未来に、まっすぐ

みえる、まもる、ささえる、つくる

しっかり市民派  
ずっと無党派

吹田市議会議員  
いけばち  
佐知子

いけばち佐知子通信 125

政策特別号

いけばち佐知子.NET  
http://ikebuchi-sachiko.net

みえる、まもる、ささえる、つくる  
— いけばち佐知子4つの約束 —

● 政策マニフェスト全項目  
限られた紙面で載せきれない項目は、  
イケアック誌誌面で詳しく掲載  
していますので、ぜひご覧ください。

<p><b>約束 いのちを守る</b></p> <p>防災・防犯と安全・安心の暮らし</p> <p>防災・減災 災害時対応訓練を機えた防災訓練を強化したい</p> <p>避難集合場所や、避難場所となる避難所公営に、自然エコループも作った日や、マンホールトイレ、かまどベンチなどの災害時対応施設を整えます。</p> <p>消防の充実 災害救助基金を申請し、火災と燃焼第一救急隊からの計画的な積み立てで復讐財源の確保を目指します。</p> <p>タイムライン タイムラインの事前公表と、もしものいざというときに災害対策担当者、情報担当者への連絡を確実にし、早めの行動につながる体制を整えます。</p> <p>議会透明化 政務活動費も管轄の項帳等もネット公開</p>	<p><b>約束 ひとを支える</b></p> <p>人が育ち、誰もが活躍できる社会</p> <p>子育て支援 役割のない子育てで安堵で、ほめたい保育園</p> <p>学校給食費の会計を会計にし、遊学化、母子健康手帳アプリを活用し、給食や予約の種類の提供、配膳、サポート予定がわかる。</p> <p>女性の活躍 児童センターを活用して、ファミリーサポート企画ファミリーサポート事業の項から遊学を推進センターにすることで、帰国職員一人と連携する際のリスク軽減と、奨励費のフォローが可能となるように進めます。</p> <p>高齢者福祉 地域で暮らし、「空き」を活用でみんなの居場所を高齢者を孤立させず、空き家、製菓、公共施設の空きスペースを活用し、みんなの居場所づくりで、弱者にやさしいまちに。</p>	<p><b>約束 まちをつくる</b></p> <p>自然・環境・住文化・健康・まちづくり</p> <p>豊かな環境 持続可能な循環型社会 環境配慮のまちづくり</p> <p>エコスクール(標準を定めた学校施設) 再生可能エネルギー設備の導入や校舎等の、自然性の向上と校舎の安全化などで、地域にやさしい学校。良質な学習環境を守り取るため、環境整備のまちづくりを公共が率先実施します。</p> <p>自然・みどり 花とみどりまちを彩り、公共施設から率先 緑のカーテンを推進します。 緑のカーテン</p> <p>文化・健康 総合型地域文化・健康センターの開設し、公共的役割を広く、市民との協働が欠かすべからず、むりやらず、申請しやすい制度にします。</p> <p>市民参加 議会基本条例を制定し、市民に開かれた議会に</p> <p>議会改革 議会改革推進協議会と連携し、市民参加の報告書説明の機会を市民に開かれた議場にします。</p> <p>議会改革への検討前段階書</p>
--	---	---

■ 4つの約束の中心に掲げる施策単位です!

## みえる、まもる、ささえる、つくる

- 市政が見える
- いのちを守る
- ひとを支える
- まちをつくる

## 約束 市政が見える

### 議会の見える化と市民参加・市民自治

早稲田大学マニフェスト研究所の調査によると、議会や議員が「何をしているかわからない」との声は約50%もあり、地方政治への関心の低さと議会・議員への信頼度の低さにつながっています。議会の見える化をすすめ、「市民が主役」の吹田市にします

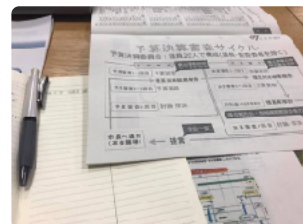
### 議会透明化

- 政務活動費による視察、研修、調査の報告書を公表します

常任委員会の行政視察の報告書をネット公開する議会が増えてきています。

吹田市議会でも、議会運営委員会で公開について検討した結果、視察報告書を2017年度から市議会HPで公開するようになりました。

政務活動費も市民からの税金です。 (裏面に続く)



これまで政務活動費収支報告は各費目の合計額だけ市議会HPで公開していましたが、政務活動費の不正受給事件が多く報道されるようになり、議会の透明化の一環として、2016年度交付分から政務活動費の領収書等の書類についても市議会HPで公開しています。

さらに、政務活動費を使った活動の説明責任を果たすために、行政視察と同様、報告書のネット公開を提案します。

### 説明責任

#### ● 議会報告会や意見交換会を開催し、議会の説明責任を果たします

2011年9月～2015年2月まで設置していた議会改革特別委員会で、議会報告会開催について協議検討しましたが、全会派一致となりませんでした。

有志議員で議会報告会を開催することについては問題ないとなったことを受け、2015年5月～2018年7月まで、市内各地で有志議員による議会報告会や政策討論会、意見交換会を開催してきました。

参加された市民の反応もよく、議会全体での開催を求める意見もたくさんいただきました。

報告会を年1回以上開催している議会は全国で54%あります。議会・議員は不要、と言われないうちにも、議会として報告会・意見交換会を開催できるよう努めます。



有志議員による報告会



パネルディスカッション

#### ● 市民に開かれた議会、議会への市民参加をすすめます

議会改革検討組織の設置や議会基本条例の策定をめざします。

議会モニターやサポーター制度の創設、請願者が希望すれば委員会で趣旨説明できるなど、市民に開かれた議会にします。

議会改革への検討組織設立 71%

議会基本条例あり 54%

【データ：「議会改革度調査2017」早稲田大学マニフェスト研究所】



政策討論会で意見募集

#### ● パブリックコメント前に市民説明会開催を義務づけることを提案します

重要な条例や計画を策定また変更する際には2009年3月に制定した「吹田市民の意見の提出に関する条例」に基づき、パブリックコメント(市民意見募集)が実施されます。

同条例には「当該政策等の案及びこれに関連する資料をあらかじめ公表」となっていますが、書類だけではわからないこともあります。

市民説明会を開催し、内容を理解していただくことで、貴重な市民意見をいただくことができます。



中核市移行の意見交換会

★「いけぶち佐知子通信～未来にまっすぐ～」はマニフェスト全項目を4回に分載します★



#### ■ いけぶち佐知子のプロフィール

子育て、環境、福祉、まちづくりの市民活動にかかわる  
「女性を議会に！無党派・市民派ネットワーク」運営スタッフ  
百条委員会委員(2012～2013年度)  
吹田市監査委員(2013年度)

1957年/和歌山県生まれ  
1979年/大阪大学薬学部卒業し、薬剤師免許取得  
1999年/市民のための政治を求め立候補し、初当選  
2015年～吹田市議会議員(5期目)  
2016年/吹田女性議員の会提案により、議会傍聴時の保育を実現  
2017年/議会広報委員として『市議会NAVI』を作成